134

(1)

向心力Fは公式より、

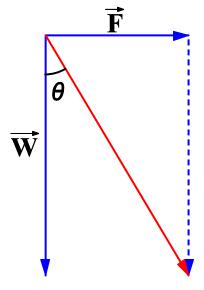
$$F = \frac{mv^2}{r}$$

(2)

おもりには向心力Fと重力Wの力が働いている。

その向心力Fにより、おもりは鉛直線に対して θ 傾いているので、

$$tan \theta = \frac{F}{W}$$
 となる。
 $W = mg$ を代入して
 $tan \theta = \frac{F}{mg}$
 $\therefore F = mg tan \theta$



(3)

 $F = mg \tan \theta \ \, \text{LD},$

$$F = \frac{mv^2}{r}$$
を代入して、

$$\frac{v^2}{r} = g \tan \theta$$

vが増加すると、 $tan \theta$ は増加するので、

hetaは増加する。

ただし、90度より大きくなることはない。